

震災対策

大阪北部地震…直下地震の危険 屋内・屋外の安全対策を急いで



われは防ぐことができない
はずです。今回の地震は、
人口密集地域での直下地
震の危険を示しています。
向こう30年以内に首都
直下地震は、M7以上を
想定しています。今回の

区施設のブロック塀の点検調査を実施
構造検査などを行い必要に応じ改善撤去へ



荒川区では、地震当日に雨の中でしたが、区の公共施設135カ所にあった帰やフェンス122カ所を担当課が目視で点検調査しました。

学校は、劣化等は見当たりませんでしたが、ひろば館や区役所ブロック塀（写真上）等で亀裂がありました。今後図面の確認、赤外線による構造検査などを行い、通学路や道路に面している所を優先して対策を進めるとしています。調査に基づき改善や撤去など進めるとしています。

民間のブロック塀などの点検も

同時に、木造密集地域を始め区内各所に古くなつたブロック塀などが目につきます。子どもたちの通学路や災害時の避難経路にも見受けられます。建築確認の出ている塀は区としてすぐ調査するといいます。しかしそれ以外も多くあります。区内全域の安全チェックを行うことが必要ではないでしょうか。

震。5名の方でお亡くなりになり、多くの負傷者やライフラインの機能停止など深刻な被害が報告されています。被災されたみなさんの支援と一刻も早い復旧が求められます。亡くなられた方の原因が公共施設含むブロック塀の倒壊、家具の転倒だったようですが、これらは、事前の対策が

**家具転倒防止、危険なブロック塀の改善など
いまから…身の回りと地域の安全対策を**

区政報告 二二二

2018年6月24日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
araicp@tcp.catv.ne.jp

横山区議事務所
川区町屋5-3-5
3895-0504
メールアドレス
uii_office@gmail.com

町屋事務所のメールアドレスを変更しました。
kouji.office@gmail.com
です



しい巧みの技が一つ一つに凝縮されています。ところで全都でも毛根工芸だけで展示会を行えるのは、荒川区だけのようです。全都専門指揮の伝統工芸の職人さんが集積する町だからこそです。ではなぜ荒川区なのか。元々江戸時代までは南千住や日暮里の一部を除けば荒川区のほとんどが寛永寺の所領で田園地帯でした。明治以降工場ができる

川区の伝統工芸保持者の多くは、旧市街の東京下町（浅草、本所など）から移住した人たち」とあります。関東大震災や戦時中の大空襲などで住む場所を追われ荒川にきたのでしょうか。そんなこんなで江戸時代からの伝統を引き継ぎ工芸を間近でみることができます。休みのひとときちょっと出かけてみませんか。（横山幸次）

「あらかわ伝統技術展」(7月6~8日)がまた今年も荒川区になぜ伝統工芸の職人さんが多いのでしょうか?

裏面 女子医大移転問題、道徳教科書...など

定期法律相談会

7月2日(月)
午後6時～8時

横山区議事務所 8月はお休み

(お急ぎの場合は、連絡下さい)
生活相談は、随时受け付け
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ 後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

区内の
医療は

女子医大東医療センター移転問題… 都有地を足立区に売却・7月頃正式契約



460増床が可能
都の二次医療圏毎に病床数が
決められています。

23区東北部で
460増床が可能
ともに「区部東北部」です。
荒川区は、足立区・葛飾区と
向けて具体的に動き出すことにな
りました。

立区が旧都営住宅跡地の売買仮
契約を約37億円で締結。現在開
会中の足立区議会、東京都議会
で承認されれば、7月には、本
契約を結ぶことになり、移転に
向けて具体的に動き出すことにな
りました。

東京女子医大東医療センターの
移転計画に対して、行政・区
議会とも荒川区内での診療継続
と両区民含めた二次医療圏全体
の医療の充実を求めて、この間、
取り組みを進めてきました。

しかし、今年3月東京都と足
立区が旧都営住宅跡地の売買仮
契約を約37億円で締結。現在開
会中の足立区議会、東京都議会
で承認されれば、7月には、本
契約を結ぶことになり、移転に
向けて具体的に動き出すことにな
りました。

区内の医療体制・災害拠点病院の確保を

今年の見直しで二次医療圏区

部東北部は、9,617床から

10,077床と460床増加

しました。また、実際の病床が

3区全体で570床の増床が

可能です。

災害拠点病院の確
保は緊急課題

50床が移つても、荒川区で
の病床確保は可能です。とり
わけ全都一災害危険度が高い
荒川区として最低限200床
以上の大病院です。また災害拠点病院
でもあり、移転でゼロにするわ
けにはいきません。

医療圏の見直しで、足立に4
病棟を生かして引き続き、外
や病床を確保することができな
いかなど、荒川区としての取
り組みが問われています。

大、足立区との協議を進めるこ
とが必要です。

女子医大移転のあと、現在の
病棟を生かして引き続き、外
や病床を確保することができな
いかなど、荒川区としての取
り組みが問われています。



東京女子医科大学東医療センター…移転計画

東京女子医大は、東医療センターを2021年足立区江北に移転するため、18年内に施工者を決め、19年春の着工をめざす。

病院棟は地下1階地上10階建て延べ5万2150平方㍍。病床数は450床。学校・寮棟は8階建・床面積は、看護専門学校2800平方㍍、研修医寮1950平方㍍(56戸)、看護師寮1950平方㍍(56戸)を想定。平置き駐車場約300台分を確保。

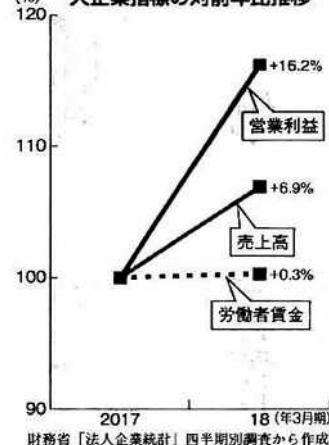
3次救急や地域医療支援病院、災害拠点病院(屋上ヘリポート)、がん診療機能、高度急性期、周産期母子医療センターの機能を設ける。

建設地は足立区江北4ノ22他で敷地面積2万7644平方㍍の都有地。7月に足立区が37億円で買い取る予定。

今週の 大企業・富裕層栄えて「民」疲弊… データ これでは経済再生などできません

日本経済= GDPの6割が個人消費です。ところが、この個人消費が伸び悩んでいます。一方、大企業は、史上空前の営業利益を上げ、売り上げも上昇し続けて

大企業指標の対前年比推移



います。ところが労働者の賃金は、ほとんど上昇していません。輸出大企業の営業利益に負うところが大なのでしょう。本来、賃金の引き上げ、個人消費の伸び、実体経済の改善によって景気は、回復するのではないかでしょうか。このままでは、日本の実体経済は細るばかりです。

中学校の道徳教科書の採択が行われます

2019年度から使用する中学校の「道徳」の教科書の採択が行われます。教科書採択まで、教育委員会が、教科書展示、教員・区民の意見を集約、また道徳専門部会(校長・教員)、教科書選定委員会(学識経験者、地域関係者や保護者、学校関係者)に調査依頼を行い報告を受けて採択します。7月27日の教育委員会で8つの教科書の中から1社を選定します。

道徳は他の教科と違い、特定の「答え」に合わせて評価することがあってはなりません。

道徳を教科として子どもたちに教えることは問題アリと考えますが、教科書は子どもたち自由に発想し考へるような教材か指導する教員の自由裁量の幅があるかなどの観点から選んでほしいと思います。教育委員は区民のみなさんの意見も読み、調査研究を行います。ぜひ展示会に行って意見を上げてください。

中学校「特別の教科 道徳」教科書の発行社	略称	発行会社名	略称
日本教科書	日科	日本文教出版	日文
光村図書	光村	東京書籍	東書
学研みらい	学研	教育出版	教出
廣済堂あかつき	あかつき	学校図書	学図

教科書展示会
6月28日(木)まで
9時から17時
土日もやっています。
生涯学習センター3階
教育センター
3802 - 5720